

NPO 法人環境市民 理事会 第6期 第4回（通算58回）理事会 簡易報告

(a) 日時及び場所

日時：2012年4月24日（火）19：00～21：00

場所：環境市民京都事務局

(b) 理事の総数

14人（うち定足数10人）

(c) 出席した理事の氏名（以下、敬称略）

内田洋子、竺文彦、下村委津子、杵本育生、堀孝弘、牧村好貢、以上6人。

特定非営利活動法人環境市民定款第40条第1項の規定により表決権を行使した理事は次の通り。

植田和弘、上田正幸、片山雅男、在間敬子、白石克孝、花田眞理子、以上8人。

同定款第38条の規定により定足数（理事総数の2/3）を満たし、開会した。

(d) その他の出席者

有川眞理子、小出廣行、風岡宗人（事務局スタッフ）

(e) 議長

内田洋子を指名。

(f) 付議した事項

報告事項

1. 主な活動報告（MLでの事前報告で代える）

2. 事務局スタッフの退職について

岩崎恵美子が3月31日付で退職した。欠員による事務局体制の再構築は、今年度の事業計画とあわせて考える旨、事務局より報告があった。

協議事項

1. 2011年度事業報告書、決算報告書案について

事業報告書案に対して、事業だけを並べるだけでなく、環境市民の大本の戦略に基づき実施していることを明確にすべきとの意見が出された。その他、事業ごとに追加修正等の意見が出された。意見を踏まえ修正することになった。

2. 2012年度事業計画書、予算書案について

事業計画書案に対して、事業の列挙に加え、環境市民のビジョン、ミッション、戦略との関連がわかるような説明書をつけてほしいとの意見が出され、追加して作成することとなった。

予算書案に対して、予算として決めたものが予定調和となってしまうことが多いので、より積極的な予算組みをしてほしいなどの意見が出され、修正することとなった。

討議事項

1. 今期中期計画（2008～2012年度）にもとづいた活動の評価と次期中期計画（方針）の策定について
時間関係で、次回に回すこととなった。
2. 通常社員総会に多くの方に来てもらう方策について
20周年を記念する総会となるのもっと大々的にPRしてほしい、総会も従来の淡々としたものだけで終わるのではなく、これまでの思い出を振り返ることができるような工夫をしてほしい、などの意見が出された。

次回理事会の日程 2012年5月24日（木）19：00～21：00 環境市民京都事務局にて